

分類	2-05	教科名	理科	科目名	生物基礎		
対象学科 (コース)	全学科			学 年	2	単位数	2
指 導 目 標	観察・実験を通して自然を科学的に探求する能力を育てる。さらに、実験に対する目的、仮説、準備、方法、結果、考察、発展という手順に従ったレポートを作成する能力を育てる。命の営みを学習することで生命に対する畏敬の念を育て、生命を尊重する精神を養う。						
内 容	現代生物学の基礎となる代謝、遺伝子、恒常性、免疫、生態系といった基礎的な内容を、最先端の生物学を織り交ぜながら学習する。生物の多様性の中から法則を導き、その中の法則に基づきながら共通性を見いだしていく。						
内容の取扱い	教科書の内容を理解する。さらに必要かつ効果的な実験・観察を実施し、レポートを作成しながら理解を補っていく。必要に応じて小テストを行う。						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容			予定時間	
	1 学 期 4～6 月	<ul style="list-style-type: none"> 生物の共通性と多様性 細胞とエネルギー 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな生物 代謝とエネルギー 酵素・ 呼吸 光合成 			20	
	2 学 期 7～11 月	<ul style="list-style-type: none"> 遺伝情報と DNA 遺伝情報の分配 遺伝情報とタンパク質の合成 	<ul style="list-style-type: none"> 遺伝子の本体 細胞分裂と DNA 生物とタンパク質、タンパク質の合成、遺伝子の発現とその調節 			30	
	3 学 期 12～3 月	<ul style="list-style-type: none"> 植生と遷移 気候とバイオーム 生態系と物質循環 生態系のバランスと保全 	<ul style="list-style-type: none"> 植生の成り立ち、遷移と極相 バイオームの分布 生態系、物質循環とエネルギーの流れ 生態系のバランス、人間生活と生態系・人間生活と生態系 			20	
教科書・副教材他	実教出版「生物基礎」						

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
講 義	◎	○		○	
実 験 ・ 観 察	◎	○	○		
定 期 考 査		○		◎	